

# 家庭教育応援ナビ

家庭教育とは、家庭で、保護者が子どもに生活習慣やコミュニケーションなど、生きていく上で必要なスキルを身につける手助けをすることです。家庭教育応援ナビでは、家庭教育で必要な情報を発信していきます！



## 増加するスマホトラブル

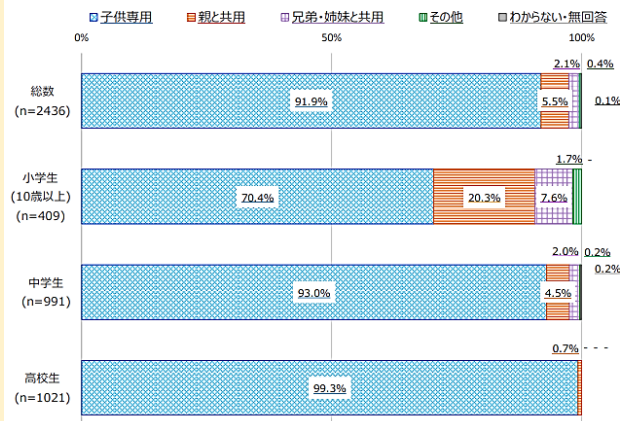


進学や進級をきっかけに、子どもにスマートフォンやタブレットを持たせるご家庭は多いのではないのでしょうか？令和5年度に子ども家庭庁が実施した調査によると、自分専用のスマートフォンを使っている割合は、小学生(10歳以上)で70.4%、中学生で93.0%に達しています。利用内容は、「動画を見る」「ゲームをする」が全年代を通して多くなっています。

スマートフォンは、メッセージや電話のほか、インターネットや専用アプリを活用した学習など、子どもの視野を広げるツールとして活用される反面、書き込みによる誹謗中傷から起こるトラブルや個人情報流出、意図しない有料サービスの利用など意図しないトラブルに巻き込まれる恐れがあります。

警察庁の発表によると、去年1年間にSNSの利用がきっかけで犯罪被害にあった18歳未満の子どもは1,665人、うち小学生が139人、中学生が748人、高校生が713人で、小学生の件数は過去最多となりました。

青少年の機器の専用率  
(学校種別・スマートフォン/令和5年度)



【子ども家庭庁】「令和5年度青少年のインターネット利用環境実態調査」より



フィルタリングのことが  
楽しくわかります！

【総務省】

「僕のヒーローアカデミア フィルタリングサービス『NEWヒーロー?』編」

<https://www.youtube.com/watch?v=NBbbHdoRK1I>

## スマホトラブルを防ぐには家庭での話し合いが大切！

子どもがスマホを使う場合、知らないうちに悪意や有害情報のあるサイトにアクセスする可能性があります。インターネット上には危険なサイトがあることを伝えて、フィルタリングサービスを活用しましょう。未成年が携帯電話でインターネットを利用する際は、法律で原則としてフィルタリングサービスの加入と設定が必要となります。また、子どもをネットの危険から守るためには、話し合いでルールを作ることがポイントです。

○ご家庭の実情に合わせたルール作りをする

利用する場所や時間を決める、パスワードは保護者が管理する、など…

○家族で過ごす時間はスマホを見る時間を減らす

子どもは身近な人の行動に影響を受けます。保護者が時間無制限でスマホでゲームをしたり漫画を読んでいたりしたら、ルールを作っても子どもに守られにくくなります。

家族みんなでルールを守り、適切にスマートフォンを使いましょう！

ルール作りの  
参考に！



【文部科学省】

「安全で安心なインターネット利用のために」

<https://x.gd/vO6sv>

